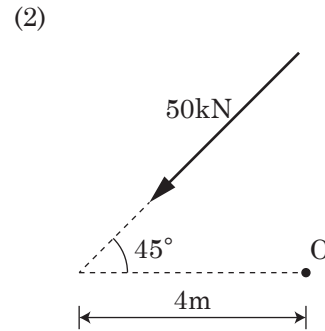
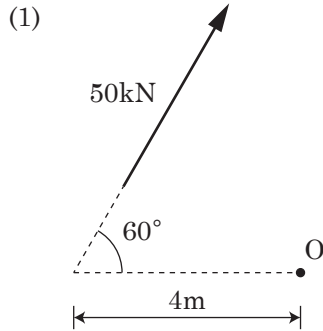


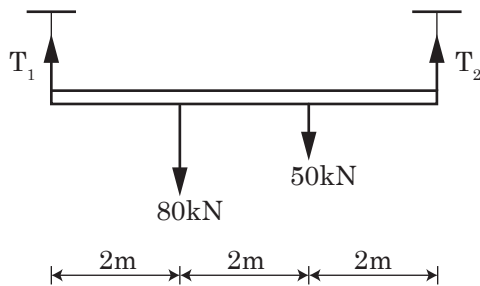
(1) O点周りの力のモーメントを求めなさい。

ただし、右回りを正とします。単位を書く。平方根はそのままが良い。



(2) 糸の張力 (T_1 、 T_2) を求めなさい。

ただし、棒の重さは無視できるものとします。単位を書くこと。

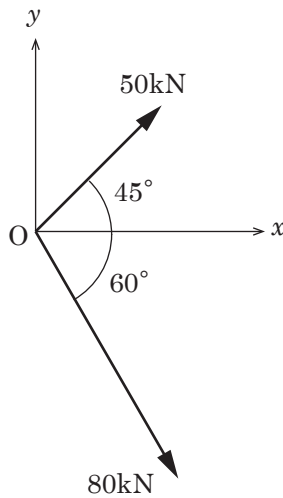


(3) 下図の力の合力を次の二つの方法で求めなさい。

(1) は三角定規を使って作図。(2) は電卓を使って計算。

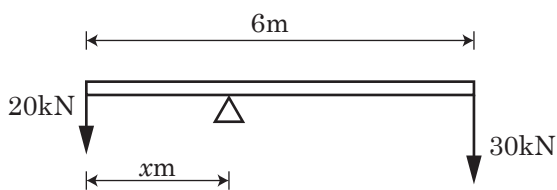
(1) 力の平行四辺形を利用する図式解法
(下図に直接作図)

(2) 分力を求めて合成する数値解法
(平方根は数値に直す)



(4) バリニオンの定理を使って、支持点の位置 (x [m]) を求めなさい。

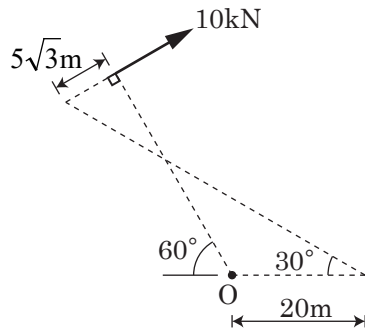
ただし、棒の重さは無視できるものとします。



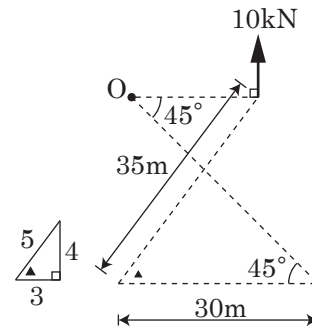
(1) O 点周りの力のモーメントを求めなさい。

ただし、右回りを正とします。単位を書く。

(1)

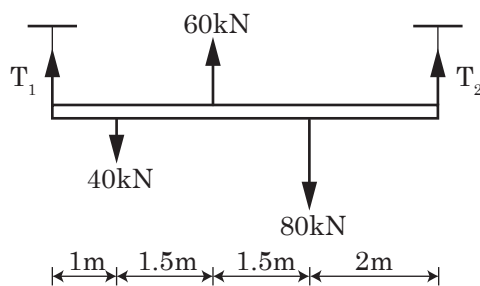


(2)

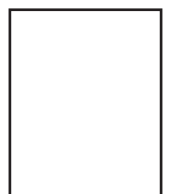


(2) 糸の張力 (T_1 、 T_2) を求めなさい。

ただし、棒の重さは無視できるものとします。単位を書くこと。



学籍番号 _____ 氏名 _____



(3) 電卓の使い方。キーを押して値を求めなさい。

(1) $\frac{18+6}{18-8} =$ () 18 (+) 6 () (÷) (() 18 (-) 8 (=)

(2) $42 \times (-5) + 120 =$ 42 (×) (+/-) 5 (+) 120 (=)

(3) $(5 \times 10^3) \div (4 \times 10^{-3}) =$ 5 (Exp) 3 (÷) 4 (Exp) (+/-) 3 (=)

(4) $34 + 57 =$ 34 (+) 57 (=) 注意) (-)
 $45 + 57 =$ 45 (=) (÷) も同様。

(5) $68 \times 25 =$ 68 (×) 25 (=)
 $68 \times 40 =$ 40 (=)

(4) バリニオンの定理を使って、支持点の位置 (x [m]) を求めなさい。
 ただし、棒の重さは無視できるものとします。

